

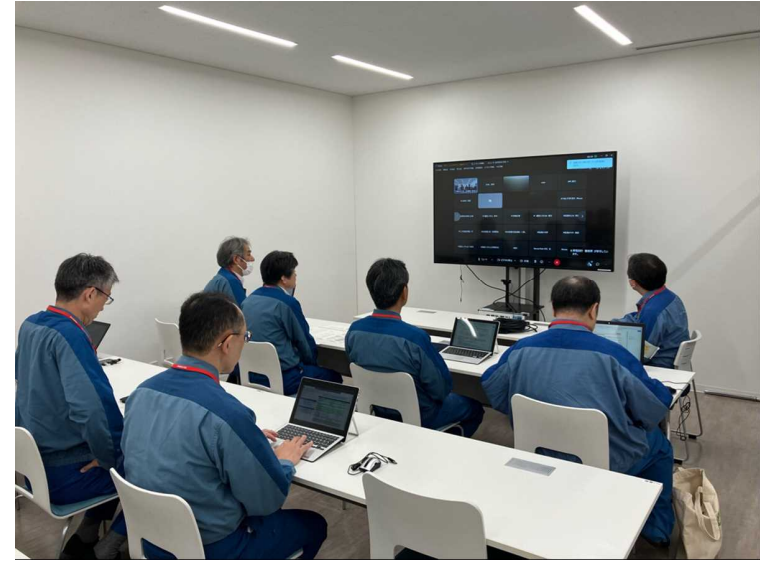
## 福島第一原子力発電所 作業点検の実施について

- 福島第一原子力発電所において、増設ALPS建屋における身体汚染や高温焼却炉建屋からの水漏れ、所内電源A系の停止など様々なトラブルが発生していることを受け、この度、発電所における全ての作業に対して、改めて作業リスクを評価するための作業点検を実施いたします。
- まず、現在実施中の作業は、当社ならびに協力企業が一体となって、「安全に作業が実施できるか」、「周辺環境に影響を及ぼすリスクが潜んでいないか」の観点で、工事要領書・手順書や現場状況等を改めて確認し、確認を終えたものから作業を開始いたします。
- 具体的には、以下の「作業点検の観点」の通り、作業（準備・片付けなどの付帯作業も含む）の開始前に、工事に係わる当社ならびに全ての協力企業作業員が、あらゆる思い込みを排除して現場の状態を確認したうえで、現場のリスク要因を認識します。工事に係わる当社ならびに全ての協力企業作業員は、それによる悪影響を顕在化させないための防護措置が妥当であるかを改めて評価し、その結果を踏まえ、必要に応じて、手順書への反映、工事計画の見直し、防護措置の強化等を行ったうえで、作業を行います。
  - <作業点検の観点>
  - ①最新の現場状況を把握する（あらゆる思い込みを排除し、作業直前の現場におけるリスク要因の有無を把握）
  - ②それを踏まえ、リスク要因により発生するシナリオを考え、リスクが顕在化した場合も含めて悪影響を抽出する
  - ③悪影響を防止するための防護措置を検討する（防護措置の前提条件が適切か評価し、必要に応じて見直しを図る）
  - ④工事に係わる当社ならびに全ての協力企業作業員が、リスク要因を認識し、防護措置を理解し、実践する
- また、これらの作業点検については、今後始まる作業や変化のある作業に対しても同様に実施してまいります。
- 当社ならびに協力企業が一体となって実施する今回の作業点検を踏まえて、周辺環境に影響を及ぼさないためのリスク管理、そして廃炉作業に携わる方々の安全確保を徹底してまいります。

## <参考> 協力企業に向けた説明会や現場での作業点検の様子



協力企業に向けた説明会での様子①  
(5月7日撮影：オンライン会議)



協力企業に向けた説明会での様子②  
(5月7日撮影：オンライン会議)



作業点検の様子  
(5月7日撮影)